

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
図画工作Ⅱ		岸 美沙	演習	1	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格選択必修			
学習目標	図画工作Ⅰをもとに、幼児の造形表現活動を活発にするため、造形表現活動の意義・目的や幼児の造形的発達段階を理解し、立体的な造形技法や造形表現に関する指導法を身に付ける。特に、立体造形表現（「つくる領域」や「造形遊び」）の指導について、基礎的な技術を身に付ける。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	幼児期の造形活動と造形的発達	造形表現内容の構成・幼児の立体造形の発達段階的特徴			
2	立体造形と材料、用具について	心象表現と適応表現，自然材料と人工材料、幼児の造形用具			
3	「新聞紙」を使って	新聞紙を材料とした衣装の考案、ファッションショーの実施			
4	「紙コップ」を使って	素材の特徴を活かした幼児が喜びそうなもの制作			
5	「紙皿」を使って	材料の特徴を使った飾りもの			
6	「芯材」を使って	芯材の特徴(円柱形)を活かした幼児が喜びそうなもの			
7	「紙パック」を使って	四角柱・直方形を切ったり折ったりした幼児が使うもの			
8	いろいろな材料で作る仮面	紙素材を活かした、喜怒哀楽の表情のある仮面			
9	小麦粉粘土	小麦粉粘土のつくり方、特徴、保管の仕方			
10	ペットボトルで作る車	ペットボトルとストロー、キャップ、串材を使った車			
11	折り紙	折り紙の歴史、意義、扱い上の注意など、実際の折り紙			
12	ダンボール	ダンボールの特長を活かした遊び道具			
13	造形表現活動の指導案づくり	身近な材料でできる題材を用いた実際の指導案			
14	模擬授業（1）	学生を幼児に見立てた模擬授業			
15	模擬授業（2）	指導の実際の体験			
参 考 書	花篤 實 他編 「幼児教育法講座 新造形表現 理論・実践編」 三晃書房 2009 花篤 實 他編 「幼児教育法講座 新造形表現 実技編」 三晃書房 2009				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	図画工作セット(水彩絵具、水入れ、筆、クレパス、スケッチブック、セロテープ、カッター、糊、鋏、マープリング絵具等)指定用具や材料を忘れないこと。参考書を読んで出席すること				
評価の方法と時期	出席・学習態度20%、授業後提出された作品40%、課題レポート40%を資料とし、学期末に総合的に評価する。				